

問題 1

質点の運動が時刻 $t$ の関数として次のように与えられている。

①  $x(t) = at^2, y(t) = bt + c$

②  $x(t) = a \sin 2\omega t, y(t) = 2b \cos 2\omega t$

- (1) ①②における質点の軌道をそれぞれ求めよ。
- (2) ①における速度の $v_x, v_y$ を求めよ。
- (3) ①における加速度の成分 $a_x, a_y$ を求めよ。

問題 2

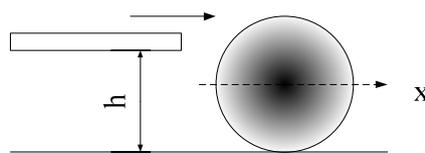
位置エネルギーと運動エネルギーについて、次の問題を解け。

質量が $m$  [kg] の質点が、地面から高さ $h_1$  [m]の位置にあり $v_1$  [m/s]の速度で落下している。その後、この質点は高さ $h_2$  [m] ( $h_2 < h_1$ )の位置で $v_2$  [m/s]となった。

- (1) 運動エネルギーを $K$  [J], 位置エネルギーを $U$  [J]として、高さ $h_1$ における運動エネルギー $K_1$ , 位置エネルギー $U_1$ をそれぞれ求めよ。ただし重力加速度は $g$  [m/s<sup>2</sup>]とする。
- (2) 同様に高さ $h_2$ における $K_2, U_2$ をそれぞれ求めよ。
- (3) 空気抵抗等の抵抗力がない場合、(1)(2)の力学的エネルギーの関係を式で示し、 $v_2$ を求めよ。
- (4) 空気抵抗がある場合、速度は $v_1 = v_2$ 、つまり終端速度 $v_t$ となった。この時の力学的エネルギーの減少分 $\Delta E$  [J]について求めよ。

問題 3

図に示すように、半径 $a$  [m]のビリヤードの球が平面上に静置されている。球の質量 $M$  [kg]としたとき、次の問いに答えよ。

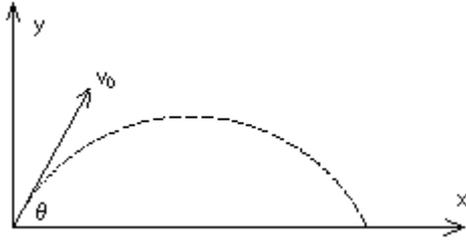


- (1) 平面から高さ  $h$  [m]の位置から球を棒(キュー)で水平に突いた。この直後の球の重心速度を $V$  [m/s]とした場合、並進運動の方程式は  $Fdt = Mdv$  とあらわされる。ただし、 $F$  [N]は微小時間  $t$  [s] に  $x$  方向に働いた力である。上の方程式を用いて、力積を求めよ。
- (2) 次に球が中心軸周りに回転運動をした場合、回転運動の方程式は  $N_z dt = dL_z$  で表される。この式より、角力積を求めよ。
- (3) (2)の力のモーメント  $N_z$  [Nm]を、力  $F$  を使って示せ。
- (4) 慣性モーメントを  $I_z = (2/5)Ma^2$ 、角運動量との関係を  $L_z = I_z\omega$  とした時、角速度 $\omega$  [rad/s]を、 $V$  を使って示せ。

(裏に続く)

#### 問題 4

図のように原点から迎角  $\theta$  の方向に向かって初速度  $v_0$  で物体(質点)を打ち上げる場合を考える。物体の質量を  $m$ 、重力加速度を  $g$  とする。物体座標を  $x(t)$ ,  $y(t)$ 、物体速度を  $v_x(t)$ ,  $v_y(t)$  とする。



以下の問いに答えよ。

- (1) 空気抵抗が無い場合の  $x$  方向および  $y$  方向の運動方程式を立てよ。
- (2) 上式を解いて最高到達点の  $y$  座標を求めよ。
- (3) 着地点の  $x$  座標を求めよ。

次に速度  $v$  に比例し、逆向きの抵抗  $kv$  ( $k$  は正の比例定数) が作用する場合を考える。

- (4)  $x$  方向および  $y$  方向の運動方程式を立てよ。
- (5) 上式を解き、質点の座標  $x(t)$  および  $y(t)$  を求めよ。
- (6) 上式から  $y$  座標が最高点に達する時間  $t$  を求めよ。

#### 問題 5

速度に比例する空気抵抗を受けて振動するばねの重り  $P$  の位置  $x(t)$  が次の微分方程式で表される。

$$\ddot{x} + 3\dot{x} + \frac{5}{2}x = 0 \quad (1)$$

初期条件  $x(0) = 0$ ,  $\dot{x}(0) = 2$  の場合について上式を解き、 $x(t)$  を求めよ。また、求めた解は減衰振動、過減衰、臨界減衰のどれに相当するか。

(以上)